鉄ノ覚悟ニテ飽迄抗争セリ。
上ニ在テハ樹ノ懇ニシテ精神的物質的ノ応援ヲ求メタリ。
又当局ノ志気ヲ鼓舞シ兼テ数回ノ檄文ヲ発シテ小高
隊ノ活躍ヲ期セリ。
尚今北警備ノ補充ノ綜合ハ逐日絶エズ之ヲ継続シ依ルハ付続陣
實施セリ今開催セラレタリ
ヲ使用シ併来ノ盗難ニ罹レル協助的憧憬ヲ表スルヲ以テ本ノ陣ノ頭
換本部署ヲ定メテ今北警備工ニ対スル看視及究ノ詰問ヲ設ケ
刻第ノ体シハナシ

一、傷害罪被告

九日午後十時頃合北出勤ノ聯工主本仁右エ門外（ハ名ハ）ヲ会社員ヲ殴
定金逢ヒ平跳返シタル午後出会ヘ池田黒助外一名ハ突然主本ニ
暴行セントセシガ客ノ主本ハ会社内ニ避難セシ隙ニ池田ハ主本

ノ顔面ヲ殴打シ且自己ノ下駄ヲ投ゲ付ケタル人ノ右眼ニ治療一週
間ノ要スル傷ヲ負ハシメタルヲ以テ傷害罪トシテ所轄署ニ於テ取
調中ナリ。

一、小高隊ノ模様

争議当初ノ状況ハ前記沿革ニ記セシ如ク九日ヨリ当面二十名ノ小隊
ニテ分ケテ本部中市内谷方面ニ雑貨数ノ小高ヲ出ダセシメ翌二十日
ヨリ更ニ大手町九丁目路上ニ於テ露店ヲ開始シ一中町紫
谷北争議出現田駅豊郎ハ以テ既存ノ日用品ノ販売ヲ開
始セルカ一日平均五十名内外ノ売上アリ（利益約十円）共同販売ノ
於テ此ニ一部ヲ争ヒ其ノ盛況ニ保タル一部ハ小高隊事務所ニ配当セリ
ナリ

一、事務所ノ模様

本争議ノ陣頭指揮本部ハ十六日午後十時頃ヨリ小倉島駅前羽車ニシ